

美術科学習指導案

授業日時 平成30年9月5日(水)第6校時
 授業学級 2年 A組 野20名 好20名 計40名
 授業会場 美術室 (312) 教室
 授業者 _____
 指導教員 _____

1 題 材 名

工芸 ランプシェード

2 主 眼

ランプシェードの制作を進める場面で、暗室で実際にランプに明かりをつけて和紙の色やしわの見え方、和紙と画用紙の明るさの違いなどを見たり、ランプシェードに明かりをつけたときの雰囲気を感じたりすることを通して、自分のテーマを表現する上で出したかった効果が出ているかを確認し、新たな課題・改善点を見つけることができる。

3 本時の位置 (全14時間扱い中 第9時)

＜前時＞ランプシェードを制作する上でのこだわりを明確にして制作を進めた。

＜次時＞改善点をもとに具体的な方法を考え、制作を続ける。

4 指導上の留意点

暗室を使うときのルールを明確にする。

5 展開

過程	学習活動・学習形態【 】	生徒の意識 (◎)	支援 (・) と評価 []	時間
導入	1 ランプシェードに明かりをつけた作品例を見る。【全体】	◎明かりをつけてみると全然雰囲気が変わるんだね。 ◎明かりをつけたときの和紙がキレイ。 ◎自分のランプシェードもつけてみたい。 ◎まだ和紙を貼り付けていないけど光に当ててみたい。	・過去の生徒作品で明かりをつけたランプシェードをテレビで示すことで、明かりをつけたときのイメージをもつことができるようにする。	7
学習課題：ランプシェードに明かりをつけてみて狙った効果が出ているか見てみよう。				
展開	2 制作を進めながら暗室で明かりをつけてみる。【個人】	◎和紙の重なり部分が気になるな。 ◎和紙が2枚重なるだけで見え方が全然違うんだな。 ◎和紙の色の違いがあまり出ていないな。 ◎濃い色の和紙がきれいに見えていいな。 ◎黒画用紙が思ったより暗いな。 ◎明かりをつけると和紙のしわが目立つんだな。 ◎明かりをつけてみると骨組みも重要だな。 ◎早く和紙を貼って明かりをつけてみたい。 ◎和紙と画用紙だと雰囲気が全然違うんだな。 ◎明かりをつけることによってできた影がいいな。 ◎友だちのランプシェードの光り方も気になるな。	・暗室を交代しながら使用するよう促すことで、明かりをつけてみたい生徒が気軽に試すことができるようにする。 ・「表現したかった効果は出ていますか」と尋ねることで、生徒が今後の制作の見通しが立てられるようにする。 ・「まだ和紙などを取り付けていなくても暗室で確かめていいですよ」と声をかけることで、制作途中の生徒も暗室に行くことができるようにする。 明かりをつけたときのランプシェードの雰囲気を味わったりすることを通して、出したかった効果が出ているかを確認し、課題・改善点を見つけることができたか、学習カードや授業中の発言から評価する。	33
終末	3 学習カードに振り返りを記入する。【個人】	◎和紙が重なった部分が目立つのであまり重ならないように貼ってこう。 ◎明かりをつけたら和紙の色の差があまり出なかったからもっと濃さを調整したい。 ◎自分のランプシェードが思ったより暗かったから黒画用紙に穴をあける面積を広げてみよう。	・学習カードに暗室で明かりをつけてみての感想の記入を促すことで、明かりをつけたことによって次回以降どのような工夫ができるか考えられるようにする。	10

		◎和紙のしわの影がいい感じだったからこのまま いこう。 ◎骨組みも透けてよく見えることが分かったから もう少し丁寧に骨組みの調整をしよう。 ◎和紙だけでなく画用紙も貼り付けようと思 う。 ◎明かりをつけてみたら自分の作品に愛着が出て きた,残りの時間も頑張りたい。		
--	--	---	--	--

6 板書計画

学習課題

ランプシェードに明かりをつけてみよう

暗室は交代しながら使おう

新聞 絵の具 カッター ドライバー

→前に戻す

準備するもの

- ・学習カード
- ・パワーポイント
- ・テレビ